

令和7年度 主要事業評価シート

① 基本事項

計画コード	22097	事業名	行政情報番組提供事業			
事業手法	☐ 直営 ☐ 一部委託 ☒ 全部委託 ☐ 補助等 ☐ その他()					
施策体系	施策の大綱	05:市民力・地域力の活性化		予算科目	会計	01:一般会計
	基本施策	02:市民参画・交流活動の促進と協働の推進			款	02:総務費
	施策の方向	03:広報・広聴の充実			項	01:総務管理費
	重点プロジェクト	-			目	02:広報活動費
事業期間	H 15 年度 ~ R - 年度		主な根拠法令等		-	

評価分類	A1
------	----

担当部署	
部	政策部
課	広報秘書課 広報G

② 事業概要 (P)

事業の必要性(経緯・背景等)	事業の対象(誰に、何に対して)	事業の目的(どのような状態にしたいのか)	事業の内容(どのような取組を行うのか)
市の施策や魅力を市民に理解してもらい、主体的にまちづくりに関わる人を増やすため、動画の特性を生かした市民参画によるケーブルテレビ放送によって、分かりやすい情報発信を行う。	市民	ケーブルテレビ放送を通じた情報発信により、市民が行政情報をより理解するとともに、番組制作により多くの市民が関わることで、まちづくり対する市民参画意識が高まる。	動画の特性を生かし、市の施策や事業、イベント情報等をコンテンツとした番組を毎週制作し、ケーブルテレビで放送する。また、広報サポーターや学生アナウンサーなど、市民参画により、親しまれる番組を制作する。

③ 事業の実施状況 (P・D)

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
事業計画	○行政情報番組制作及び放送管理 ○文字情報の提供及びシステム管理 ○広報サポーター等の活用	○行政情報番組制作及び放送管理 ○文字情報の提供及びシステム管理 ○広報サポーター等の活用	○行政情報番組制作及び放送管理 ○文字情報の提供及びシステム管理 ○広報サポーター等の活用	○行政情報番組制作及び放送管理 ○文字情報の提供及びシステム管理 ○番組及び文字情報放送機器等の更新 ○広報サポーター等の活用					
活動実績 (計画通り実施できたか)	新型コロナ関連の補助制度の紹介など、年間53週分の番組を制作・放送した。番組司会以外でも広報サポーターの出演等(16回)により番組制作を行った。特集番組では、駅前再開発事業の完成や亀山ブランド第2弾の決定とともにそれらに関わる人々の姿やコメントを紹介する番組を制作した。文字情報は、定期放送174件、選挙情報を随時放送した。	市内の行事や市の事業の紹介など、年間52週分の番組を制作・放送した。番組司会以外で、広報サポーター(アナウンサー)の出演等(17回)により番組制作を行った。特集番組では、コロナ禍を経て再開された灯おどりや獅子舞の取り組みとともにそれらに関わる人々の姿やコメントを紹介する番組を制作した。文字情報は、定期放送200件、災害等情報を随時放送した。	市の事業や取り組み等の、行事や園児を紹介する番組を年間52週分を制作・放送した。このうち、特集番組(4本)では、閑宿重伝建選定40周年、生物多様性共生区域等を紹介した。また、広報サポーター(43回)や学生アナウンサー(小学生2回、中学生3回、高校生4回)に出演いただいた。文字情報は、定期放送(152件)と災害等情報を随時放送した。	市の事業や取り組み、行事、園児活動等を紹介する60分番組(文字情報を含む)として5月にリニューアルし、年間26回(1日・16日)を制作・放送した。このうち、特集番組(2本)では、ことしの予算とネコギを護る取り組みを紹介した。また、広報サポーター(20回)や学生アナウンサー(小学生1回、中学生3回、高校生2回)に出演いただいたほか、文字情報は、定期放送(140件)と災害等情報を随時放送した。なお、番組及び文字情報の放送機器等の更新を予定どおり行った。					
計画額	事業費	22,400千円	22,300千円	22,200千円	22,100千円	22,400千円	22,029千円	19,700千円	19,556千円
	国・県支出金		0千円		0千円		0千円		0千円
	地方債		0千円		0千円		0千円		0千円
	その他		0千円		0千円		0千円		0千円
	一般財源	22,400千円	22,300千円	22,200千円	22,100千円	22,400千円	22,029千円	19,700千円	19,556千円
決算額	事業費	21,936千円	21,763千円	21,650千円	21,650千円	21,650千円	21,650千円	19,220千円	19,220千円
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	一般財源	21,936千円	21,763千円	21,650千円	21,650千円	21,650千円	21,650千円	19,220千円	19,220千円
①期間内計画額(R4-7)		86,700千円	②期間外計画額(R8-)	-	①+②総計画額	86,700千円			

前年度からの繰越額	0千円
当年度の最終予算額	19,556千円
次年度への繰越額	0千円

事業の達成状況等を踏まえた課題事項	
⑥課題（Ｃ）	映像と文字を組み合わせ、視覚と聴覚の双方に訴えることができる情報発信媒体として、番組構成の刷新とコンテンツの充実を図り、より効果的な情報提供に取り組んできた一方で、他の媒体との連動を強化する観点から、市公式YouTubeへの一部投稿など、デジタル媒体の更なる有効活用が求められている。

1次評価者	政策部 広報秘書課 広報GL 西川 智博
最終評価者	政策部 広報秘書課長 末崎 照美